



平成30年3月期 第1四半期決算短信 (IFRS) (連結)

平成29年8月7日

上場会社名 日信工業株式会社  
 コード番号 7230 URL <http://www.nissinkogyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 大河原 栄次  
 (氏名) 青山 禎紀  
 TEL 0268-63-1230

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日 ~ 平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	44,447	10.7	3,064	3.7	3,089	8.9	2,365	22.2	1,424	36.2	2,292	
29年3月期第1四半期	40,169	4.1	3,182	13.9	3,390	11.1	1,935	50.1	1,046	61.0	7,612	

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.89	
29年3月期第1四半期	16.07	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
30年3月期第1四半期	214,501		173,113		148,166		69.1	
29年3月期	216,005		172,770		148,374		68.7	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		22.50		22.50	45.00
30年3月期					
30年3月期 (予想)		22.50		22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	87,000	11.7	5,800	3.2	6,100	6.6	4,500	1.7	2,400	2.3	36.89
通期	175,000	4.9	12,500	1.8	13,000	0.9	9,300	2.7	5,000	7.1	76.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	65,452,143 株	29年3月期	65,452,143 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	390,431 株	29年3月期	390,431 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	65,061,712 株	29年3月期1Q	65,061,722 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
要約四半期連結損益計算書 .....	6
要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、北米・アジア及び日本の各セグメントにおけるアルミ製品の販売増加と為替換算による影響などにより、44,447百万円と前年同期に比べ10.7%の増収となりました。営業利益は、増収効果はあったものの、材料市況の上昇を含む原価率上昇などにより、3,064百万円と前年同期に比べ3.7%の減益となりました。税引前四半期利益は3,089百万円(前年同期比8.9%減)、四半期利益は2,365百万円(同22.2%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,424百万円(同36.2%増)となりました。

なお、セグメントごとの業績は以下のとおりです。

- 日本 **【売上高】**  
アルミ製品及び二輪車用製品の販売増加などにより、6,384百万円と前年同期に比べ6.4%の増収となりました。  
**【営業利益】**  
アルミ製品及び二輪車用製品の販売増加による増収効果などにより、738百万円と前年同期に比べ139.6%の増益となりました。
- 北米 **【売上高】**  
四輪車用製品の販売減少はあったものの、アルミ製品の販売増加及び為替換算の影響などにより、11,374百万円と前年同期に比べ8.5%の増収となりました。  
**【営業利益】**  
増収効果はあったものの、新製品立上げによる原価率上昇及び為替影響などにより、496百万円の損失と前年同期に比べ830百万円の減益となりました。
- アジア **【売上高】**  
インドネシアの販売減少はあったものの、中国・タイ・ベトナムなどの販売増加及び為替換算による影響などにより、23,658百万円と前年同期に比べ15.0%の増収となりました。  
**【営業利益】**  
材料市況の上昇はあったものの、増収効果などにより、2,641百万円と前年同期に比べ11.0%の増益となりました。
- 南米・欧州 **【売上高】**  
為替換算による影響はあったものの、ブラジル二輪車市場の低迷などにより、3,032百万円と前年同期に比べ2.7%の減収となりました。  
**【営業利益】**  
原価低減効果はあったものの、減収影響などにより、129百万円と前年同期に比べ16.3%の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、214,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,504百万円減少しました。なお、各項目別の主な要因は次のとおりです。

## (流動資産)

流動資産は115,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,126百万円減少しています。これは主に営業債権の減少によるものです。

## (非流動資産)

非流動資産は98,897百万円となり、前連結会計年度末に比べ378百万円減少しています。これは主にその他の金融資産の減少によるものです。

## (流動負債)

流動負債は32,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,646百万円減少しています。これは主にその他の金融負債及び未払法人所得税の減少によるものです。

## (非流動負債)

非流動負債は9,166百万円となり、前連結会計年度末に比べ799百万円増加しています。これは主にその他の非流動負債の増加によるものです。

## (資本)

資本は173,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ343百万円増加しています。これは主に非支配持分の増加によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、38,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ396百万円減少しました。当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,883百万円（前年同期は4,762百万円の支出）となりました。これは主に税引前四半期利益、減価償却費及び償却費の計上によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、1,299百万円（前年同期は8,855百万円の支出）となりました。これは主に設備投資によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、2,049百万円（前年同期は5,179百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2018年3月期の業績見通しは次の通りです。

(単位：百万円)

売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
175,000	12,500	13,000	9,300	5,000

業績見通しの前提となる第2四半期以降の為替レートは、引き続き1米ドル=109円を想定しています。

なお、2017年4月26日に公表した業績見通しから変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2017年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	38,541	38,144
営業債権	26,727	25,655
その他の金融資産	25,448	25,023
棚卸資産	22,109	22,642
その他の流動資産	3,769	4,002
小計	116,594	115,467
売却目的で保有する資産	136	138
流動資産合計	116,730	115,604
非流動資産		
有形固定資産	51,948	51,777
無形資産	1,544	1,438
持分法で会計処理されている投資	27,362	27,204
その他の金融資産	16,869	16,041
繰延税金資産	979	931
その他の非流動資産	572	1,506
非流動資産合計	99,275	98,897
資産合計	216,005	214,501

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2017年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	17,774	17,329
借入金	4,470	4,369
その他の金融負債	5,362	4,419
未払法人所得税	1,571	1,028
引当金	879	842
その他の流動負債	4,812	4,236
流動負債合計	34,868	32,222
非流動負債		
借入金	898	896
その他の金融負債	2	2
退職給付に係る負債	2,450	2,447
引当金	1,156	1,156
繰延税金負債	3,296	3,114
その他の非流動負債	566	1,551
非流動負債合計	8,367	9,166
負債合計	43,235	41,388
資本		
資本金	3,694	3,694
資本剰余金	3,908	3,908
自己株式	△526	△526
利益剰余金	135,255	135,268
その他の資本の構成要素	6,043	5,823
親会社の所有者に帰属する持分合計	148,374	148,166
非支配持分	24,396	24,947
資本合計	172,770	173,113
負債及び資本合計	216,005	214,501

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
【要約四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上高	40,169	44,447
売上原価	△34,572	△39,090
売上総利益	5,597	5,357
販売費及び一般管理費	△2,452	△2,467
その他の収益	140	317
その他の費用	△102	△143
営業利益	3,182	3,064
金融収益	335	392
金融費用	△77	△174
持分法による投資損益	△52	△193
税引前四半期利益	3,390	3,089
法人所得税費用	△1,454	△724
四半期利益	1,935	2,365
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,046	1,424
非支配持分	890	941
四半期利益	1,935	2,365
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.07	21.89



## 【要約四半期連結包括利益計算書】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	1,935	2,365
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△1,342	△441
確定給付制度の再測定	△7	49
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	—	3
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1,349	△389
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△7,076	283
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	△1,123	32
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△8,199	315
税引後その他の包括利益	△9,548	△73
四半期包括利益	△7,612	2,292
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△6,796	1,256
非支配持分	△816	1,036
四半期包括利益	△7,612	2,292

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2016年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	132,785	6,045	145,905	22,186	168,091
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	1,046	—	1,046	890	1,935
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,842	△7,842	△1,706	△9,548
四半期包括利益合計	—	—	—	1,046	△7,842	△6,796	△816	△7,612
所有者との取引額等								
配当金	—	—	—	△1,464	—	△1,464	△412	△1,876
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替	—	—	—	△6	6	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	—	△1,470	6	△1,464	△412	△1,876
2016年6月30日時点の残高	3,694	3,908	△526	132,360	△1,791	137,645	20,957	158,602

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2017年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	135,255	6,043	148,374	24,396	172,770
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	1,424	—	1,424	941	2,365
その他の包括利益	—	—	—	—	△168	△168	95	△73
四半期包括利益合計	—	—	—	1,424	△168	1,256	1,036	2,292
所有者との取引額等								
配当金	—	—	—	△1,464	—	△1,464	△485	△1,949
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替	—	—	—	52	△52	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	—	△1,412	△52	△1,464	△485	△1,949
2017年6月30日時点の残高	3,694	3,908	△526	135,268	5,823	148,166	24,947	173,113

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期利益	3,390	3,089
減価償却費及び償却費	1,985	2,346
金融収益及び金融費用(△は益)	△259	△395
持分法による投資損益(△は益)	52	193
引当金及び退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	42	△23
営業債権の増減(△は増加)	7,120	1,176
棚卸資産の増減(△は増加)	738	△525
営業債務の増減(△は減少)	△4,072	△542
その他	△1,496	△1,433
小計	7,499	3,886
利息及び配当金受取額	335	392
利息の支払額	△8	△16
法人所得税の支払額	△12,588	△1,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,762	2,883
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,210	495
有価証券純増減額(△は増加)	△5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,485	△1,927
有形固定資産の売却による収入	13	118
無形資産の取得による支出	△81	△61
その他	△92	76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,855	△1,299
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,254	△100
配当金の支払額	△1,464	△1,464
非支配株主への配当金の支払額	△412	△485
その他	△48	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,179	△2,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,427	68
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,222	△396
現金及び現金同等物の期首残高	53,049	38,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,826	38,144

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループは、グループ全体として主にブレーキシステム等自動車部品の製造・販売をしています。

当社及び各子会社はそれぞれ独立した経営単位ですが、地域別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、地域別の事業セグメントである、「日本」、「北米」、「アジア」及び「南米・欧州」の4つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

セグメント利益は、営業利益ベースの数値です。また、セグメント間の内部売上高は、市場実勢価格に基づいています。

## 2. セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結	
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州				
売上高								
外部顧客への売上高	6,000	10,482	20,569	3,117	40,169	—	40,169	
セグメント間の内部売上高	5,239	234	1,482	16	6,970	△6,970	—	
合計	11,239	10,716	22,051	3,133	47,139	△6,970	40,169	
セグメント利益又は損失 (△)	308	334	2,379	154	3,175	8	3,182	
金融収益								335
金融費用								△77
持分法による投資損益								△52
税引前四半期利益								3,390

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	6,384	11,374	23,658	3,032	44,447	—	44,447
セグメント間の内部売上高	5,675	134	1,314	13	7,136	△7,136	—
合計	12,058	11,508	24,972	3,045	51,583	△7,136	44,447
セグメント利益又は損失(△)	738	△496	2,641	129	3,012	52	3,064
金融収益							392
金融費用							△174
持分法による投資損益							△193
税引前四半期利益							3,089

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。